

要望書

神田警察通り沿道整備推進協議会

会長 中村英夫 殿

神田警察通り整備において街路樹の伐採を止めるよう求めます

今般、神田警察通り沿道整備における街路樹（銀杏）伐採計画に就き、第2期工事の議会決定を受け、錦町一丁目町会を中心とする住民から反対の声が高まっております。沿道住民代表でもあり、計画の承認機関である貴協議会に、街路樹について再度審議をお願いいたします。

神田警察通り沿道整備協議会での長年に亘る協議の決議を重視するとの行政判断があるようですが、近隣町会長を委員として迎え、あたかも町会住民の代表意見とみなした賛同決議は各町会員の裾野まで理解は得られておらず、また近隣住民アンケートに基づく調査結果も決して十分な分母になっているとは思えません。

神田警察通り沿道の街路樹を守る会の構成メンバーの殆どが、錦町一丁目町会の会員かつ住民である事から、町会に置いても民主的な議論が不可欠な状態です。

神田公園地区連合町会との関係性を鑑み、町会としての賛否を決議する事を回避はする一方、近隣町会の町会員または住民、有識者等の有志団体として会を結成し、街路樹伐採の反対活動の声明をする次第であります。

この度の陳情は、道路整備に反対するものではなく、あくまでも既生街路樹の伐採を反対し、一貫性のある神田の街並みを維持し、並びに第一期でなしえた施工での保存を要望するものであり、施工方法につき今一度、守る会並び住民側との意見交換並び双方の妥協点を模索しつつ、円滑なる整備計画の実現を期待する次第であります。

2021年12月23日

神田警察通りの街路樹を守る会

代表

発起人

連絡先

